

支援機能強める 熊本県産業技術センター

試作スペースを開設

熊本県の企業支援機関である熊本県産業技術センター(熊本市、坂井滋所長、0966-368・2100)は、産業界における技術拠点として市場創出や販路開拓などに取り組んでいる。2011年には20年までの産業振興計画「熊本県産業振興ビジョン2011」がスタート。その中でもセンターの機能強化が掲げられるなど、果たすべき役割はますます大きくなっている。



11年3月にリニューアルした熊本県産業技術センター

センターが近年、特に力を入れている分野の一つが食品加工。11年から新規参入支援の強化を始めている。同年12月には自社に加工設備を持たない企業のために、試作スペースを設けた。ここでは食品工場として、保健所の臨時営業許可を得て試作品を販売できる。公設試験研究機関で営業許可を受けられる例は珍しい。また12年度からは、食品加工に関する初歩的内容の講習会を随時開催する計画だ。

有機薄膜の拠点に

試作スペースは空調設備や流し台、間仕切り、包装専用の部屋を備えることで営業許可を受けることが可能に。特に菓子と菓子の試作を見込んで備品をそろえている。試作品を販売することで価格設定に対する反応をはじめとする消費者の意見を把握する。受託研究を行う企業に対しては、機密性を確保して試験や実験で得たデータの解析や報告書の作成ができる個室を「サテライトオフィス」と名付けて整備。また依頼試験に伴うJIS規格などには高度な精密測定を行うため、クリーンルームや電子計測用恒温恒湿室を設けている。そのほか産学行政交流室や共同研究室、機密性に配慮した技術相談室も確保した。さらに、一般の来館者の利便性向上に配慮した交流サロンや見学コースもある。交流サロンでは技術支援を行った成果品や県内産業の歴史を紹介しており、発表会

が多く存在している。熊本大学には光取り出し用材料や拡散反射材料、太陽電池用発電素子などの技術がある。また、熊本大学は低コストな低分子有機EL材料開発を行っている。有機薄膜技術高度化支援センターは、熊本県内外の広範囲な産学連携も特徴だ。運営は熊本県、熊本大、熊本工業連合会が構成する事業運営委員会と、地元メーカーも含んだ幅広い産学官でつくる経営企画委員会が行う。事業内容を評価する評価委員会には九州大学のほか京都大学、九州工業大学の研究者らが名を連ねている。



有機薄膜研究用クリーンルーム

九州大との連携は既に始まっており、センター発足と同時に同大最先端有機光エレクトロニクス研究センター(OPERA)と連携協定を結んだ。OPERAは九州大の研究者を中心とする有機エレクトロニクスの研究機関で、発光材料や材料塗布に関する技術がある。また九州イノベーション創出促進協議会(KICC)、九州半導体イノベーション協議会(SIIC)とも連携する。

1000億円産業へ

センターには有機エレクトロニクス産業振興による10年後の構想もある。それによると、最初の3年間は、材料や周辺技術の基礎を蓄積する期間と位置付ける。具体的には発光材料や太陽電池素子、放熱筐体などに関する技術蓄積を挙げている。次の4年間は装置への応用期間。低コストデバイス設計や非真空成膜装置、防じん設計が実現すると予想する。期間中は同産業への20社の新規参入を促し、残り3年間はアプリケーション開発や商品開発が本格化する。

センターの施設には企業ニーズに合わせた工夫が随所にある。受託研究を行う企業に対しては、機密性を確保して試験や実験で得たデータの解析や報告書の作成ができる個室を「サテライトオフィス」と名付けて整備。また依頼試験に伴うJIS規格などには高度な精密測定を行うため、クリーンルームや電子計測用恒温恒湿室を設けている。そのほか産学行政交流室や共同研究室、機密性に配慮した技術相談室も確保した。さらに、一般の来館者の利便性向上に配慮した交流サロンや見学コースもある。交流サロンでは技術支援を行った成果品や県内産業の歴史を紹介しており、発表会

をする。今こそ、日本中の地域が切磋琢磨しながら前進する時です。熊本県の産業全体を株式会社化させるなら、企業は生産部門、大学は研究部門であり、当センターは技術部として生産と研究をつなげる役割を担っています。地域企業との距離が近く、小回りが利く特性を生かして、研究者や研究者が利用しやすい、いつもにぎやかな公設試験を目標に参ります。一層のご利用を頂きますよう、よろしくお願ひ致します。

熊本県産業技術センター 坂井 滋 所長

アルシ、研究機器の刷新を図るとともに、半導体で大幅に施設をリニューアル。次世代技術として注目

空同化が進み「ものづくり」が停滞している現状を打破し、産業界の6次産業化支援にも取り組んでまいります。私たちの使命は地域企業の「売れるものづくり」のために、技術的な支援

生産と研究をつなぐ

空同化が進み「ものづくり」が停滞している現状を打破し、産業界の6次産業化支援にも取り組んでまいります。私たちの使命は地域企業の「売れるものづくり」のために、技術的な支援

空同化が進み「ものづくり」が停滞している現状を打破し、産業界の6次産業化支援にも取り組んでまいります。私たちの使命は地域企業の「売れるものづくり」のために、技術的な支援



企業ニーズを取り込んだセンター内の交流サロン



センターに設置された加工食品の試作スペース

松合食品有機生産者グループ研修風景 (菊池市の弊社契約有機農場にて)

自然と健康を求めて。

医食同源

健康 原料 環境 おいしさ

4年連続「まもと物産フェア」人気投票第1位

松合食品株式会社

本社 熊本県宇城市不知火町松合188 TEL0964-42-2212 FAX0964-42-2213 http://www.matsuai.co.jp/

東洋テクノの醸造設備の高性能と経済性は他の追随を許しません。

ドラム式自動原料処理製糖装置を開発し、醸造に携わる事30余年、新技術と独創的アイデアで改良を続けています。

■主な生産品

- 食品、化学薬品用タンク類
- 輸送用タンク・ローリー
- 食品、化学工場向け生産設備の設計・製作

東洋テクノ株式会社

お問い合わせは、営業本部までお願いします

営業本部・工場 〒869-3472 熊本県宇城市不知火町松合1999-2 TEL0964(42)2211 FAX0964(42)2213

本社 〒862-0957 熊本県熊本市菅原町3-26 TEL096-292-5191 FAX096-292-5191

http://www.matsuai.co.jp/techno/ E-mail technom@matsuai.co.jp

国産 よかとごめぐり

マルキン食品

本社 / 熊本県宇城市380 TEL096(325)3232

営業本部 / 福岡市東区多の津2-4-4 TEL092(621)5519

マルキン食品ホームページ http://www.marukinfoods.co.jp

熊本県産業技術センターとの連携を通して新しい技術開発に取り組んでいます!

(くまもと有機薄膜技術高度化支援センターとの共同研究にも参加しています)

◎平成23年度全国つぎ技術コンクール「厚生労働大臣賞」(産総研)受賞

- エレクトロフォーミング(MEMSレベル)
- オート処理(静電気帯電防止処理)
- ニクリン処理(流動性に優れた接着剤)
- Pbフリーはんだめっき(Snめっき、Sn-Biめっき)
- 3価クロム処理
- Paral処理(特殊セラミック用表面処理)
- メッキ処理(酸素雰囲気下での電解)
- AL、SUS対応の特殊電解液
- めっき不良対策
- OPL処理(半導体製造装置用フッ素樹脂コーティング)等、多岐な表面処理が出来ます。

株式会社 ガジックテクノロジーズ

OSIC TECHNOLOGIES CO.,LTD.

URL: http://www.ogic.co.jp/ E-Mail: ogic@ogic.co.jp

本社: 〒860-0079 熊本県熊本市上里本2-9-9 TEL: 096-352-4450 FAX: 096-352-0807

営業部: 〒861-1116 熊本県熊本市東区1-27-7 TEL: 096-292-6177 FAX: 096-292-6178

今夜のしろはどれだろう?

どんな料理にも合わせられる「しろ」シリーズ。

本格米焼酎 金しる

本格米焼酎 吟麗しる

本格米焼酎 しる

本格米焼酎 銀しる

熊本のモノづくりを応援します。

日刊工業新聞社 熊本支局

先端産業とともに……。熊本防錆の先進技術

KB 熊本防錆工業株式会社

代表取締役社長 前田 真弘

熊本市長瀬西一丁目4番15号(熊本総合鉄工団地内)

TEL(096)382-1311 FAX(096)383-7735

営業種目 ■ICUードフレーム銀メッキ ■外表/内タメッキ/鉛フリーメッキ ■マーキング/リード加工

球磨焼酎400年の歴史は、熊本の大切な財産です。

●球磨焼酎の歴史や文化を学ぶコーナー

●製造工程紹介コーナー

●白岳ギャラリー

●映像ギャラリー

●物販・試飲コーナー

アクセス

- JR人吉駅よりタクシーで10分
- 人吉ICから車で10分
- 営業時間 9:00~16:00(15:30受付締切)
- 駐車場 大型(バス駐車場完備)運転手・添乗員様用の休憩所有り
- 収容人員 映像ギャラリーのみ定員60名

ご予約・お問い合わせは

TEL 0966-32-9750

入場無料

球磨焼酎ミュージアム 白岳伝承蔵

熊本県人吉市台/原町461-7 FAX0966-32-9751

お酒は楽しく適量を。飲酒は二十歳になってから。飲酒運転は、絶対にやめましょう。妊娠中や授乳期の飲酒には気をつけましょう。人と人と近づきたい。高橋酒造株式会社 熊本県人吉市台/原町498番地 tel0966-24-5155 http://www.hakutake.co.jp

株式会社 熊防メタル KUMABOU METAL CO.,LTD.

●高品質アルマイト ①スーパーアルマイト (下記比較表へ)

●高硬度硬質アルマイト ③イーマイトSH (下記比較表へ)

●クラックレス硬質アルマイト ②イーマイトCL (下記比較表へ)

●超硬度硬質アルマイト イーマイトUH

熊防メタルアルマイトと一般アルマイトの皮膜硬度比較表

比較	膜質	7μm厚										超硬質			
		硬度	80HV	100HV	150HV	200HV	250HV	300HV	350HV	400HV	450HV		500HV	550HV	600HV
熊防メタルアルマイト	①スーパーアルマイト(普通アルマイト代替)														
	②イーマイトCL(クラックレス硬質アルマイト)														
	③イーマイトSH(超硬質アルマイト)														
	④イーマイトUH(超々硬質アルマイト)														
一般アルマイト	普通(白)アルマイト														
	硬質アルマイト														

【備考】

処理	外観色調	推奨膜厚	標準硬度
①スーパーアルマイト	普通(白)アルマイトと同色	5~10μm	Hv200~300
②イーマイトCL	金銀色に覆れる硬質アルマイト	20~30μm	Hv300~400
③イーマイトSH	一般の硬質アルマイトと同色	30~100μm	Hv400~500
④イーマイトUH	一般の硬質アルマイトと同色	20~80μm	Hv600

【お問い合わせ】〒862-0937 熊本市長瀬西1-4-15 熊本総合鉄工団地 TEL096-382-1302 FAX096-382-0352 E-mail: ymaeda@kb-m.co.jp